

図書館人としての被災地支援

～被災地幼稚園で水戸黄門を歌う園児～

日本図書館協会は、今回初めて（阪神淡路でも上越地震でも取り組めなかった）被災地図書館支援隊を組織しました。4月からの全日程に参加されていた元東京農工大学図書館の矢崎省三さんによる、気仙沼市を中心とした被災地支援活動の報告会です。

撮ってこられた数多くのデジカメ映像を映しつつ、現地の図書館はどうなっているか、どういう支援をしてきたのか、お話しいただきます。矢崎さんは「どうしても深刻になってしまう話題だが、たんとんと、何かを代表するのではなく一人の図書館人として見てきて感じたことを話したい。」と言います。図書館という施設・事業にとって、被災することは特別なこと！ 図書館の復興にはこれから長い見通しと関心が必要です。

7月31日（日）午後2時～4時30分

講師：矢崎 省三氏（元東京農工大図書館司書）

会場：国分寺労政会館 地下1F 第1会議室

（国分寺駅南口徒歩5分）

国分寺市南町3-22-10

TEL：042-323-8515

参加費：500円

定員：50人先着順（事前申し込み優先） 申し込みはメールかFAXで

主催：NPO法人共同保存図書館・多摩

——NPOの会員でなくても、どなたでも参加できます——

